

モクモクさん  
今月のモノづくりはなんですか？

今月は！

【いろんな「はぎ合わせ」の方法を知ろう！】



「木に親しむ日」との連動企画！ part.3  
「はぎ合わせ」の方法について紹介する最終回だよ！今月は「ビスケットジョイント」と「フィンガージョイント」の2種類。これまでとはがらっと異なる方法について紹介するよ！

◎ビスケットジョイントで使用する機械類  
【ジョイントカッター】 【ビスケット】



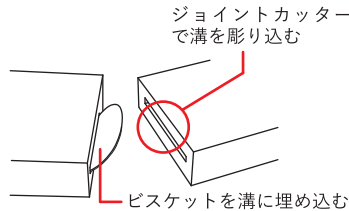
出典：amazon.co.jp

キホンノキ

「はぎ合わせ」とは⇒幅の狭い板材を接着し幅を広げる方法のこと

【ビスケットジョイント】

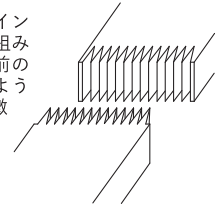
ビスケットと呼ばれるブナの圧縮材で作られた専用のチップを、接着する木材同士に埋め込んで接着する方法。ジョイントカッターと呼ばれる専用の機械で溝を彫り込みチップを埋め込む。



【フィンガージョイント】

両木口面にV溝を加工し、それぞれにつき合わせて接着する方法。材料の損失が少なく、加工能率も良い。フィンガーが板面に現れるものと木端面に現れるものの2種類がある。

フィンガージョイントは木材同士を組み合わせた時、名前の通り指を組んだように見えるのが特徴



今月の一品

かくれた一品 おすすめの一品  
毎日 オケクラフトとともにいる  
私たちの一品をご紹介します！



- ①ゆらころ（ひよこ・うさぎ）
- ②スリムカップ
- ③小椀
- ④鳥の箸置き
- ⑤ボウル（直径180/210mm）
- ⑥サラダサーバー（小）

【木目の美しさを際立たせる「うづくり」】

- 桐下駄仕上げの道具 -

ふか  
コレ  
よ  
ク  
シ  
ョ  
ン

「うづくり」とは木材の表面加工に使用する、刈萱（かるかや）という植物の根を束ね麻紐で巻いた道具のことです。桐など柔らかい木材の表面をこすり、硬い年輪部分を凹凸に浮かび上がらせる「目だし加工（うづくり加工）」に使用されます。そしてこの「うづくり」と共に使用されるのが陶器で作られた「玉」です。玉で磨かれた木材の表面には美しい艶があらわれます。これらの道具は桐たんすや桐下駄の仕上げに用いられることが多く、木目の陰影が強調されるほか、多少の傷が気にならないなど、日常生活で 사용되는道具の加工に適しています。

今日は何を知ろうか



【うづくり磨き】

うづくりで木材の表面を磨くことで、柔らかい部分（＝木目・道管等）が凹み、木目がくっきりと現れます。力を入れすぎると木材の方がダメになってしまうので、適した力具合が必要となる繊細な作業です。



【玉磨き】

うづくりでの磨きが終わったら、今度はうづくりから「玉」に道具を持ち替えてさらに磨きます。玉は、桐材磨き専用の形に作られた瀬戸物。玉で磨かれた下駄は、より一層艶がでて美しい仕上がりとなります。

置戸町のHPから森林工芸館のページへ移動すると、これまでに発行した「森林工芸館のあれこれ」をご覧ください。

またこちらのQPコードからも「森林工芸館のあれこれ」バックナンバーをご覧ください。



毎月  
1日発行  
森林工芸館  
発行

あ 森  
れ 林  
こ 工  
れ 芸  
館 の

ここ最近では尺丸（直径三〇三mm）以上で、上質な丸太の数が少なくなっているのが現状です。クラフト材となるとさらに厳しく入手が難しくなりますが、作り手は製材、木取り、成型、塗装までの工程を丁寧に行い、美しく美しい品々を完成させます。今後さらに入手困難な材料になるだろう貴重なエゾマツです。オケクラフトらしい白い器、エゾマツの品々を食卓にいかがでしょうか。



ショップスタッフ 福井

お知らせ  
どま工房貸館中止と  
秋岡コレクション企画展について

どま工房では10月に開催する「日本の手仕事道具-秋岡コレクション 企画展」の準備等に伴い、9月26日（月）～12月9日（金）の期間、どま工房の貸館を中止いたします。

ご利用いただいている皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。どま工房は12月10日（土）より貸館を再開いたします。

企画展は10月13日（木）～11月27日（日）までの期間を予定しております。

感染防止対策を万全のうえ、お待ちしております。